

アレクセイ・ ヴォロディン ピアノ・リサイタル

©Marco Borggreve

ALEXEI VOLODIN PIANO RECITAL

2012年1/25(水)19:00

東京オペラシティ コンサートホール

Wednesday, January 25, 2012 at 7 p.m. Tokyo Opera City Concert Hall

S ¥6,000 A ¥4,000 プラチナ券 ¥11,000

シューベルト: 即興曲集 D899 op.90

Schubert: Impromptus D899, op.90

ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ第8番 八短調 op.13 「悲愴」

Beethoven: Piano Sonata No.8 in C minor op.13 "Pathétique"

ラフマニノフ: 楽興の時 op.16

Rachmaninov: Moments musicaux op.16

ストラヴィンスキー: ペトルーシュカからの3楽章

Stravinsky: Trois Mouvements de Petrouchka

60TH
Anniv.

KAJIMOTO

ゲルギエフ指揮 ロンドン交響楽団来日公演、ビシュコフ指揮 N響定期公演で 注目を集めたロシアの鉄腕のソロ・リサイタル

ロシア・ピアノを受け継いだ若き実力者は、 流麗な音色と深い洞察力で作曲家の魂に肉薄する

ロシアには長い歴史と伝統に支えられたロシア・ピアノが存在する。これは楽器を豊かに歌わせ、レガートを大切に、スケール大きな音楽を生み出すことを基本としている。

こうしたロシアならではの奏法を幼いころから存分に学び、それを体現しているのが目の覚めるような鮮やかな技巧、圧倒的なエネルギーで世界の聴衆を魅了しているアレクセイ・ヴォロディンである。彼はデビュー当初から手首のしなやかさと完璧なる脱力ができた自然な演奏姿勢、各々の指の均一性を特徴とし、勇猛果敢ななかにも情感豊かな音色を際立たせていたが、最近では堂々たる体躯の持ち主となり、すべての音がごく自然に、泉から湧き出てくるような流麗さに変貌を遂げた。

ヴォロディンの演奏を高く評価しているのは指揮者のワレリー・ゲルギエフ。両者は何度も共演し、作曲家の意図するところに肉薄していく洞察力の深い演奏を披露している。この楽譜の裏側に潜んでいる作曲家の真意を汲み取り、十分に咀嚼し、自身の解釈を加えてより深い音楽にしていくのはゲルギエフの基本精神。それをヴォロディンは共演から学び取り、さらに研鑽を重ね、熟成させている。

恩師エリソ・ヴィルサラゼも演奏家を前に出すのではなく、作曲家に忠実に、作品を前面に表す演奏を弟子に伝授。こうした先輩から受け継いだ伝統的な精神と奏法がヴォロディンの音楽の根源となり、強烈な個性を形成している。ナマでその醍醐味を体感したい。

伊熊 よし子(音楽評論家)

アレクセイ・ヴォロディン(ピアノ) Alexei Volodin, Piano



©Marco Borggreve

“エンターテイナー”ではないロシアピアノの継承者

優れた技術と解釈、美しい響き、幅広いレパートリーが世界的に高く評価されている同世代を代表するピアニストの一人。

1977年サンクトペテルブルクに生まれ、9歳からピアノを始める。グネーシン音楽大学でタチアナ・ゼリクマンに学び、1994年にはモスクワ音楽院でエリソ・ヴィルサラゼのマスタークラスに参加。

2003年チューリヒで開かれた第9回ゲーザ・アンダ国際ピアノ・コンクールに優勝。

ロンドン響、ニューヨーク・フィル、バイエルン放送響、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、NHK響、マリンスキー劇場管などの著名オーケストラと、ワレリー・ゲルギエフ、ロリン・マゼール、リッカルド・シャイー、マレク・ヤノフスキ、デイヴィッド・ジンマン、トゥガン・ソキエフら一流指揮者のもとで定期的に演奏し、ゲルギエフとはアメリカ、日本、ドイツ、スペインへのツアーでも共演を重ねている。

リサイタルもアムステルダム・コンセルトヘボウ、東京のサントリーホール、さらにウィーン、ニューヨーク、マドリッド、フランクフルト、ブダペストなど世界各地で開き、ルツェルン音楽祭をはじめ主要音楽祭にも登場している。

CDはチャレンジ・クラシックス・レーベルなどからチャイコフスキー、ベートーヴェン、ラフマニノフ、プロコフィエフ、ショパン、シューマン、ラヴェル、スクリャーピンの作品をリリースしている。(公式HP: www.alexeivolodin.com)

チケットのお申込み

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00~18:00)もご選択いただけます。ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

カジモト・イープラス <http://kajimotoeplus.com/>

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 145-400)
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>
CNプレイガイド 0570-08-9990
ローソンチケット 0570-000-407
東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

twitter @kajimoto_News

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。



カジモト・イープラス

一般発売: 9/24(土)10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 9/14(水)12:00~9/18(日)18:00 先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

- お車で越越しのお客様は東京オペラシティビル駐車場駐車料金の1時間割引制度をご利用いただけます。
- やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。●団体料金設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。